



# 国民春闘共闘

第 44 号

2019 年 6 月 10 日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

19 国民春闘 制度的諸要求獲得状況調査 第 1 回集計

## 労働時間短縮、ハラスメントの根絶に向けて諸要求の獲得すすむ

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は 5 月 7 日、第 1 回目の制度的諸要求獲得状況調査を行い、14 単産・部会の 325 組合から 604 件の報告が寄せられました。

### <正規雇用労働者の制度的諸要求獲得状況>

正規労働者の制度的諸要求への回答状況（雇用形態を区別しない回答を含む）では、280 組合から総計 451 件の獲得報告となっています。内訳は、労働時間の短縮関係で 115 件、所得関係・諸手当で 178 件、両立支援・母性保護で 26 件、労災・労安対策で 34 件、ハラスメントで 12 件、雇用保障で 24 件、その他 62 件となっています。

### 労働時間短縮関係

長時間労働解消が社会的にも大きな課題となっている中で、多くの成果が生まれています。特別休暇など、「年次有給休暇の 2 日増」（化学一般）、「1 月 3 日を店休日とする」（生協労連）、「ボランティア休暇（災害時・東京オリ/パラリンピック時）を有給で 5 日」（全印総連）、「リフレッシュ休暇取得要件の緩和」（出版労連）、「服喪休暇および死亡弔慰金の対象に同性パートナーの父母及び子に拡大」（出版労連）「2019 年度中に 5 日間の有給休暇を取得した社員に年間 5 万円を支給」（民放労連）など休日・休暇関係で 54 件、「給与明細へ代休・有休の保有数・消化数を記載」（JMITU）、「有給 5 日取得義務化に向けて、今年度下期から計画取得 2 日の実施」（生協労連）など、年休の 5 日付与義務化に関わって 11 件、「勤務間インターバルを 11 時間に延長」、「11 時間勤務間インターバルの導入」など、勤務間インターバル制度の 5 件をはじめ、合計 115 件の成果獲得報告となっています。その他の時短関連では、「IC カード打刻器を導入し出退勤の管理」、「不払い労働根絶に取り組み管理部・職責者に法令の周知徹底」、「指定休の再指定については「10 日以内」とし、以降 10 日ごとに割増を加算する」などの回答が寄せられています。

### 所得関係、諸手当など

人手不足・採用困難が言われる中で、初任給の改善 24 件をはじめ、「一定年齢の賃金削減の廃止」（全農協労連）、「女性労働者の賃金是正」（JMITU）、「別原資で現行の総支給額が 20 万円を下回っている 20 歳代の青年 3 人全員が 20 万円以上に是正」（JMITU）、「中途採用者の賃金是正（入社 5 年後

に考査定時に賃金見直し)」(化学一般)など、格差是正16件などの成果報告のほか、合計45件の成果獲得報告が寄せられています。

諸手当では、家族・住宅・通勤手当20件、役職・職務手当40件など、合計133件の獲得報告となっています。

### 両立支援・母性保護、労災対策、ハラスメント対策など

両立支援・母性保護関連では、介護休暇・子の看護休暇で有給扱い計5日(化学一般)、育児短時間勤務制度の適用年齢を3歳から小学校入学時までに変更(全倉運)、育児時短中の一時金保障：小学校就学時まで全額保障(出版労連)、育児時短：小学校4年始業時まで(出版労連)、育児時間の期間を小学校4年生まで(民放労連)、子の看護休暇及び時短勤務を小学3年生まで対象に(全労連・全国一般)などの成果獲得っており、産休・育休制度17件を中心に25件の獲得報告となっています。

ハラスメント対策では、産別統一要求に掲げた出版労連の6組合で成果獲得になったのを皮切りに、5単産で12の成果獲得となっています。

労災対策ではインフルエンザ予防接種等への補助、ストレスチェックの実施、メンタルヘルス対策の充実、脳ドック受診補助などを中心に、34件の成果獲得となっています。

### 雇用保障、職場環境改善・その他

雇用保障関係では、人員増が12件、定年の延長が12件の計24件の成果獲得となっています。

ロッカーの設置、トイレ・休憩室の改修など、職場環境の改善で10件の報告となっています。「経営資料の公開」(出版労連)、「GWに出勤する者の子女を臨時的に保育園等に預ける場合、その費用の補助。(今年度限り)」(民放労連)など、「その他」53件となっています。

### <非正規雇用労働者の制度的諸要求獲得状況>

非正規の仲間独自の制度的諸要求では、83組合から総計138件の獲得報告となっています。内訳では、休日休暇関係で26件、所得関係・手当・均等待遇で77件、両立支援・母性保護で9件、労災・労安対策で3件、雇用保障・無期化正規化で11件、その他17件となっています。

### 休日・休暇関係

「春季休暇2日、夏季休暇5日」(生協労連)、「慶弔休暇を新設(結婚休暇、出生休暇、忌引休暇)」(全印総連)、「正規の3/4の労働時間の非正規に正規と同等の慶弔休暇保障」(日本医労連)、「病気休職期間を正規と比例付与に」(生協労連)、「リフレッシュ休暇制度を適用」(民放労連)など、夏季・冬季休暇5件、慶弔休暇9件、病休2件、その他10件の計26件の獲得状況となっています。

### 所得関係・均等待遇・諸手当など

募集時給の改善2件、退職金制度の新設・改善4件、家族・住宅・通勤手当関係8件、役職手当2件、その他の手当49件となっています。「パートナー・アルバイト通勤費上限を5万円に引き上げる」(生協労連)、「60歳未満の嘱託職員に：住宅手当、家族手当を支給」(日本医労連)、「基本給+役割給が採用時給を下回るパートナー職員については調整給を支給」(全労連・全国一般)「パートの特

殊勤務手当を正職員と同様内容で新設」(日本医労連)などの内容が報告されています。「スタッフ社員と正職員との賞与支給係数の同率に向けて見直す」(全農協労連)、「給与見直しプロジェクトを設置」(生協労連)、「『同一労働同一賃金ガイドライン』にそって、手当など全待遇項目の点検と検討を行っており、上期中にまとめる計画」(生協労連)、「同一労働同一賃金に基づく手当の増額(正規の80%:12200円を獲得)」(全労連・全国一般)などの報告が寄せられています。

## 両立支援・母性保護・労災対策など

産休・育休4件、介護・看護休業3件、母性保護で2件、労災・労安対策3件の獲得内容となっています。「パートナーの生理休暇を有給に」(生協労連)、「インフルエンザ予防接種手当:1,100円、インフルエンザ有給休暇:1日、人間ドック有給休暇:半日」(民放労連)などの報告が寄せられています。

## 雇用保障・その他

「有期労働契約が1年を超えたあとの3月1日に、定時・一般嘱託職員を無期転換する」(生協労連)、「3年以上勤務した職員は無期雇用」(日本医労連)、「直用化となった派遣社員の無期雇用制度実現」(民放労連)、「登録職員の契約年齢の上限を、希望で70歳まで引き上げる」(日本医労連)など、雇用保障・無期転換・正規化の報告が11件、「休憩時間を10→15分に延長」(生協労連)、「食堂無料開放」(民放労連)、「福利厚生倶楽部の利用を契約社員にも拡大」(民放労連)、「永年勤続表彰に関してのみ契約社員であった期間も通算」(民放労連)などの報告も寄せられています。

## <定年後再雇用労働者の制度的諸要求獲得状況>

定年後再雇用の仲間独自の制度的諸要求では、15組合から15件の獲得報告となっています。内訳では、休日休暇関係で8件、所得関係・手当・均等待遇で7件となっています、

「再雇用制度の改善(現行基本給の50%→80%にする)」(化学一般)、「65歳超再雇用時に時給引き継ぐ」(生協労連)、「継続雇用の職責者に責任手当を支給」(日本医労連)、「60歳超え契約社員の特別休暇(忌引)を社員水準に見直す」(JMITU)などの報告となっています。

**かちとろう 大幅賃金引き上げ、8時間働いて人間らしく暮らせる社会  
とめよう 安倍9条改憲、消費税増税  
職場と地域からの共同のたたかいで、未来を切り拓こう**